

3回連載でじっくり振り返る

西鶴賀エリアリノベーション年表

ホームページにも活動記録が5x載っています

2020年

年明けから海外でコロナニュースが流れ始める。

2月 ● 9軒長屋を10年契約でお借りできることが決まり、関係者で今後について話し合う。「誰か住まないといけないなら、俺、住みます」と、参加者のひとりだった現グロアマの福島くんが手を挙げる。男気。現C9の場所は、別の県立大生グループが手を挙げた。建築士会で入居が決まった2ヶ所の建物の状態をさっそく調査する日々...

(県立大生グループの入居話は最終的に諸事情でなくなった)

3月 (5月) ● 現グロアマの「内部解体ワークショップ」開催。本当はセルフリノベーション塾を大々的に行っていたが、国内でもコロナがニュースになり始め、少人数で開催。

4月 ● 国が緊急事態宣言を発出。この状態がいつまで続き、どうなるのか。先行きが見えない中だったが、福島くん、百田くん、建築士の土倉さん、久米さん、他2-3名の計5名で換気をしながら連日作業。(その後も福島くんたちがコツコツ作業を進め6月に内装が一旦完成)

6月 ● 建物調査完了後に手つかずだったC9。建築士の久米さん(設計工房(RESS))と、綿貫さん(ウェブ制作会社ナトリウム)が共同オフィスを構えることを決める。綿貫さんは久米さんの知り合いであり、2018年のワークショップから関心を寄せて参加してくれていた人物。さっそくC9のリバに取りかかり始めたが、コロナの状況もあり、関係者一同悩む。一旦様子を見る。

9月 ● 県立大学野口ゼミのオファーで、開店準備を進めていたグロアマの場所で「まごころファーム(野菜販売)」を開催。

11月 ● C9のリバワークショップが女台まる。学生さんも数名参加してくれ、天井や壁をボールで打ち壊し、剥ぎ取った。何十年分のほろろが降りそそぐ中、いよいよC9のリバがはじまった。

2021年へ



大寒波でいろいろな凍り付いた1月が過ぎ、2月を越えればたぶん、もうじき春ですね...。9軒長屋では、3月に西鶴賀エリアリノベーション活動の「今、これまで、これから」にまつわる4つの企画を連続開催する準備を進めています。内容は、9軒長屋にお店や場所を構えるメンバーで語り合おう「座談会」や、西鶴賀町の人と共有していくための「パネル制作ワークショップ」、お店の情報発信にまつわるお悩み相談「ホームページ・SNS集客無料個別相談会」、遊休不動産活用や選択肢を広げるための「空き家を使ってリノベーション相談会」です。詳細は

西鶴賀便り

(発) (行)
長野市中心市街地
活性化協議会
長野県建築士会
ながの支部
(協) (力)
西鶴賀町

3月にほぼ毎週開催
2月号もあと!!

9軒長屋の企画ラリー

西鶴賀エリアリノベーション 今、これまで、これから 企画ラリー

3月21日(火・祝) 14時~17時	2月23日(木・祝) 3月18日(土) 14時~17時	3月11日(土) 14時~16時半	3月4日(土) 10時~17時
場所: しなのさ		会場: 西鶴賀町9軒長屋C9	
パネ ル制 作ワ ーク ショ ウ	おし べり しな がら でを 振り 返る。 西鶴 賀町 のこ いま まで を振 り返 る。	空 き 家 を 使 っ て リ ノ ベ ー シ ョ ン 相 談 会	9 軒 長 屋 の 住 民 & 出 店 者 座 談 会
・当 み を パ ネ ル 化 し ま す。	エ リ ア リ ノ ベ 活 動 に お い て 大 事 に し た い、 後 世 に 残 し た い 西 鶴 賀 町 の 町 並 み ・ 当 み を パ ネ ル 化 し ま す。	空 き 家 を 持 っ て い る、 使 っ て み た い、 興 味 が あ る... そ ん な 方 の 相 談 に 建 築 の プ ロ が お た え し ま す。	セ ル フ リ ノ ベ、 出 店、 今、 こ れ か ら、 9 軒 長 屋 の 住 民 & 出 店 者 が ざ っ ぱ ら に 語 り ま す。

2月中旬にチラシもお配りする予定です。参加は予約制にしていますが、のぞき見、ひやかしモ大歓迎!!もしご都合が合えばぜひお越しください◎

編集室より
大寒波到来!! 福島くんのショー(前号参照)の行方が気になっていたのですが、グロアマのラジオ番組「ゴビラジ」(Spotifyで配信)では、まさかの衝撃的なエピソードが語られていました。西鶴賀町に来るようになって「笹だるま」の存在を知りました。実は実物をまだ見たことがないので、ネット検索したりして笹だるまのコラボ形態を妄想しています。(今年は...見られるのか...?!々々)

古着屋 福島くんの日記③

待望の綿羊がオープンして数ヶ月が経った。イトヨーカドーが撤退し、次は何ができるかと話題に上がってから早数年。もはや完成しないのではとあきらめかけた矢先の火災だった。きれいで便利で、まさに近隣住民が求めていた「スーパーセンター」。しかし、イトヨーカドー時代の最上階にあった「サイゼリア」や「ブラジル」, 独特な映画を上映し続けていた映画館にはもう行けない。あの頃は「ジャスコの方がいい」とかないものなりをしていたが、いざきれいで便利な綿羊へ変わってみると、5xっぴりノスタルジーな気持ちになる。